

全 國

商工新聞

長岡版

発行編集 長岡民主商工会
長岡市中沢町一六七
〇二五八・三三・五九四八

2019年
7月15日
第1964号

暑くても涼しくても毎日じめじめした日が続きます。気を抜かず運動・食事・睡眠です。

参院選期日前投票始まる 政策・主張で判断を

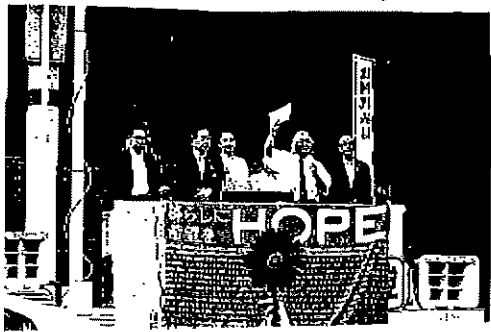
7月4日(木)に参議院選挙区選挙、比例代表選挙が公示され、選挙戦が始まり、5日(金)から期日前投票が始まりました。自分たちの未来のため、しづらみや圧力や組織動員で決めるのではなく、それぞれの候補・政党の主張や政策をしっかりと聞いて自分たちの要求に合致する人を選びましょう。

選挙区選挙では、長岡民商の参加する新潟県商工会連合会が推薦する打越さくら候補が4日に長岡市を訪れ、「消費税10%増税反対」「大企業を向いた優遇税制をやめ応分の負担で国民の社会保障の充実を」「誰ひとり取り残されない社会をつくる」と主張しました。

また5日(金)に行われた
政党的街頭演説で、応援の為
演台に立った合同経理事務所の
星野税理士は、「消費税は常に
“社会保障の充実”を理由にし
て値上げされてきたが、その度
に消費税増以上に大企業への
法人税減税あるいは富裕層への所得税減税がなされ、結局庶民から集めた税を大企業・富裕層に再配分しているだけで、社会保障は悪化し続けている。この間一貫して消費税に反対してきた政党はひとつしかない」と訴えました。消費税は私たち業者にとって大問題です。しっかりと聞いて判断しましょう。

投票日は7月21日(日)

です。当日仕事という会員も
いらっしやるかと思えます。
棄権せず、ぜひ期日前投票で
自分の意思を一票に託し未来
につなげましょう。



〇7月21日(日) 長岡民商総会におむけて
支部の総会・懇親会が開かれています。

6月21日(金)には西長岡支部で支部総会・懇親会があり、会員6名事務局1名が参加しました。支部の会員のこの間の入退会状況を聞いて、会員減少・会員の高齢化などの話から、自分たちの仕事の状況や景気、忙しさ、地域の話などで盛り上がりました。

また、今後の民商活動を維持発展させていくための仲間ふやしについて、「まわりの人にぜひ民商へ、と声をかけるには、一緒に活動すればいいいいことがある、とまず自分が実感できていることが大事」「まわりにいる人がどういいうニーズがあって、困っていることはなにかを把握するのが難しい」「会員の情報を一番多く持っている事務局が手立てを考えて会員に働きかけるべき」「会員が主人公だから、事務局が運動や労働保険などの業務に専念できるよう、会員が会員をふやして組織を発展させる」のが本筋だ」などいろいろ意見が出て有意義な会になりました。会員同士まず顔見知りになり、話をする事が大事です。これからも皆さんすすんで支部会にご参加ください。



〇長岡民商 総会 お忘れなく！

7月21日(日) 13時より

東京閣(柏町2・3・11)にて

皆さま 選挙や季節の町内行事等でお忙しい中恐縮ですが、私たちの活動を振り返り今後の方針を決める重要な総会です。会員のみならずおひとりおひとりが関わる民商の総会です。ぜひ多くの方からご参加いただきたいと思えます。支部または事務局までご連絡ください。